

いいかお

引佐南部中学校区だより
學区 令和元年 10月 8日



「いいかお」
いなさんぶちゅうの 「い」
いいのやししょうの 「い」
かなさししょうの 「か」
おくやましょうの 「お」

引佐南部中校長	安藤 篤喜
井伊谷小校長	大澤 重義
金指小校長	村松 健史
奥山小校長	宮田真由美

日頃から引佐南部中学校区の幼稚園、小学校、中学校の教育活動につきまして、格別の御理解と御支援をいただき、深く感謝申し上げます。

引佐南部中学校区では、幼稚園と小学校、中学校の12年間の学びと育ちをつなぎ、連続性と継続性のある指導を行うため、協同して一貫した教育に取り組んでいます。



中学校区で共通して目指す子供像

- ◆人とのかかわりを大切にする子
- ◆学びを楽しむ子
- ◆基本的な生活習慣を身に付けた子



引佐南部中学校区 幼・小・中の連携を進める会が開催されました

毎年、引佐南部中学校区の幼稚園、小学校、中学校の教員が集まり「引佐南部中学校区 幼・小・中の連携を進める会」を行っています。本年度は、8月5日（月）に引佐多目的研修センターにて開催しました。

全体会では、浜松市文化財課から川西啓喜氏を講師に招き、「引佐の歴史と文化遺産～井伊谷・奥山・金指地区を中心として～」という演題で講話をいただきました。

引佐地区は、古墳・城跡・寺社など、歴史的な文化遺産が数多くあります。しかし、それらについて詳しく知らない教員も多いのが現状です。今回、井伊谷・奥山・金指地区にある文化遺産の場所や由来、当時の様子等を知ることにより、地域への理解が深まりました。



全体会の後は、グループ研修を行いました。幼小中の教員混合で小グループを編成し、各学年や分掌における課題について話し合ったり、幼小中の様子について情報を交換したりしました。引佐南部中学校区には、1中学校、3小学校、4幼稚園、1保育園があります。その教員が、互いの園・学校の様子や取り組みを知り、連携を深めることは、校区の子供たちを育てる上でとても重要です。

今回、幼小中それぞれの立場から、多面的・多角的に意見交換を行うことができ、とても有意義な研修となりました。

各 学 校 の 様 子

い 引佐南部中学校

令和に刻め勝利の栄光 ～輝け三色の華～



9月14日(土)に体育大会を行いました。各学級、各縦割り集団が競技や応援に、全力を出し切りました。特に、南部中の伝統である応援コンクールは、3年生を中心に練習を重ね、短時間で完成させました。どの団も生徒はもちろん、保護者や地域の方々とも感動を共有することができました。

御参観いただいた多くの保護者や地域の方々に、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

い 井伊谷小学校

自分たちの手で、自然豊かな井伊谷に！



5年生は、総合的な学習の時間に環境学習に取り組んでいます。9月10日(火)には、ビオトープづくりとヤリタナゴの放流をしました。大学の先生や地域の方々に教えていただきながら、ビオトープに大きな石を積んで虫のすみかを作ったり、水路を作ったりしました。そして、最後にヤリタナゴやメダカを水路に放流しました。

生き物いっぱいのビオトープになるように、今後も見守っていきたいと思います。

か 金指小学校

「仲間と協力して 令和最初の勝利を目指せ!!」



9月28日(土)、運動会を開催しました。保護者や卒業生、地域の方など大勢の方々が子供たちの応援に来てくださいました。高学年の子供たちが中心となって、応援をしたり、競技の運営をしたりしました。また、当日は、多くの保護者ボランティアや中学生ボランティアの方々が参加し、運動会を盛り上げてくださいました。学校と家庭、地域のみんなでつくる温かな雰囲気のある運動会となりました。

お 奥山小学校

自立！協力！発見！ 宿泊訓練(4・5年生)



9月18日(水)、19日(木)に4・5年生が三ヶ日青年の家で宿泊訓練を行いました。降雨のため、計画の変更もありましたが、カニ釣り、キャンドルセレモニー、ウォークラリー等の活動や宿泊体験を通して、「自立や協力の心」を育みました。また、朝夕の集いや出発・帰校の式も自分たちで進行しました。

様々な経験を積み、「自分らしさの発見」にもつながった二日間でした。